

## 静岡発クリーンルーム用ドア、ベトナム進出目指す！

### 国内シェアトップクラスのメーカーが JICA と業務委託契約締結

国際協力機構(JICA)の「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」に採択されたクリーンルーム<sup>(注)</sup>用建具メーカー・サンワイズ株式会社(静岡県静岡市、風間浩樹代表取締役社長)はこのたび、JICA と業務委託契約を締結し、ベトナムでのビジネスモデル案を策定するための調査を開始しました。

ベトナムの医療現場では、集中治療室の空調周辺にカビが生えていたり、感染症隔離室は陰圧性能が悪く空気が病院内に放流されていたり等の例が散見されます。これらは、新興感染症が発生した場合に二次感染が発生する要因となるため、医療施設・設備の改善が課題となっています。

この課題を解決する一手段としてクリーンルームの設置が挙げられることから、同社はドア等のクリーンルーム建具をベトナムに導入するため、現地へ複数回渡航し、医療機関や政府機関の訪問を通じて現地の課題やニーズ及び製品の適合性等を調査する予定です。(渡航調査は新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ行います。)

同社は将来的にベトナムに進出し、現地の医療・保健・衛生の改善に加え、精密機器製造、製薬工場へのクリーンルームの導入による産業高度化にも貢献することを目指しています。

(注)クリーンルーム:病院の手術室や半導体等精密機器製造、製薬工場など、空气中浮遊の微粒子や微生物が規定レベル以下の清浄度に管理され、不純物やゴミを持ち込まないようにするための部屋。その性能を左右するのはサンワイズ社が先進技術を持つ出入り口の建具・内装構造にあります。

#### ■中小企業・SDGs ビジネス支援事業

本事業は、開発途上国の開発ニーズと日本企業の優れた製品・技術等とのマッチングを通じて、開発途上国におけるSDGs達成に貢献するビジネス(SDGs ビジネス)を促進し、開発途上国の開発課題解決と日本企業の海外ビジネス展開の両立を目指しています。

[https://www.jica.go.jp/priv\\_partner/activities/index.html](https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html)

静岡県からは、これまでに28案件採択されています。

(2010年～2021年度第一回)








(サンワイズ社提供)

#### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 企業連携課 担当：小笠原

TEL:052-533-1387 FAX:052-564-3751 e-mail:cbictps@jica.go.jp

## ■ 案件概要図

 ベトナム国医療現場の感染症防止及び精密産業等の省エネに貢献するクリーンルーム導入の案件化調査 サンワイズ株式会社（静岡県静岡市）		 3 すべての人に 健康と福祉を	 8 働きがいも 生活も豊かに	 9 国連の持続可能な 開発目標をつくらせよう
<b>対象国における開発ニーズ(課題)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスやその他感染症の流行・発生に対応した医療活動が可能となるような病院の施設・設備が未整備。</li> <li>ベトナム政府には、縫製・履物など労働集約製品輸出が中期的にも伸び悩む懸念があり、半導体・電子機器など技術集約型製品の輸出拡大に迫られている。</li> </ul>	<b>提案製品・技術</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>高気密クリーンルーム(以下FCRと略す)設置に必要とされる建具・内装。</li> <li>日本工業規格JISによる気密性試験において、4等級中で最上級のA-4等級の格付けを取得。</li> <li>バリアフリー対応。</li> <li>ミリ単位の施工技術により大幅な空調コスト削減。</li> <li>凹凸のない平滑で高度な表面処理により清掃が簡易。</li> </ul>			
<b>本事業の内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>契約期間: 2021年11月25日～2023年2月28日</li> <li>対象国・地域: ベトナム国ホーチミン市及び隣接省(ドンナイ省、ビンズオン省、ロンアン省)、ハノイ市及び隣接省(ビンフック省、バクニン省、ハイズオン省、フンイエン省)。</li> <li>カウンターパート機関: 保健省、或いは、科学技術省を想定。</li> <li>案件概要: ベトナムにおいて、高気密CR建具・内装構造(主にドア)の受注・設計・生産・施工・保守事業に関する案件化調査の実施。</li> </ul>		 <p>高気密陰圧型クリーンルーム</p>		
<b>対象国に対し見込まれる成果(開発効果)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>高密度陰圧型CRは、感染症対策の医療現場(病院手術室等)、医薬品生産現場にとって焦眉の急。</li> <li>半導体や電子機器等精密機器が世界的な供給不足の状況下で、日本等からの当該ベトナム進出メーカーにとって高密度陽圧型CRは不可欠。</li> <li>その開発効果は、医療(新型コロナ等感染症)・保健・衛生の改善と上記産業の高度化に資する。</li> </ul>	<b>開発ニーズへのアプローチ方法(ビジネスモデル)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>顧客候補から提供された図面に、顧客の面前で即、必要なシステム・部材をスペックインできる営業体制(スペックイン営業)の確立を目指す。</li> <li>顧客獲得の上で、高密度CRが与える効果(気密性能、エネルギー効率)を打出し差別化を図る。</li> <li>受注・設計・生産・保守を一貫して行う地産地消型事業。</li> </ul>			

2021年11月時点